

「見る習慣」が命を守る

災害は、いつ、どこで起こるかわかりません。いざというときに必要な情報を素早く受け取り、落ち着いて行動するためには、日頃から情報に触れる習慣を身に付けておくことが大切です。

防災アプリは、災害が発生したときだけ使うものではありません。毎日の天気予報を確認したり、ニュースを見たりするように、普段から使い、どのような情報が確認できるのかを知っておくことで、緊急時にも迷わず活用することができます。情報を「知る」ことは、自分や家族の命を守るための第一歩です。今日から、新しい防災習慣として始めてみませんか。

災害時に役立つ！

アプリ4選

① NHK ONE ニュース・防災

「信頼できる情報を、分かりやすく」

気象情報や災害ニュース、ライブ配信などNHKならではの正確な情報を確認できます。

主な機能

- ・最新のニュース
- ・災害情報
- ・気象情報
- ・映像ニュース



② 特務機関 NERV 防災

「シンプルで見やすい、

防災情報アプリ」

地震・津波・気象情報をシンプルにお知らせしてくれます。直感的なデザインで、いざというときにすぐ確認できます。

主な機能

- ・緊急地震速報
- ・津波情報
- ・気象情報
- ・台風、豪雨などの情報



③ Yahoo! 防災速報

「避難情報や災害情報を

いち早くお知らせ」

緊急地震速報や豪雨予報、避難情報などをプッシュ通知でお知らせしてくれます。

主な機能

- ・緊急地震速報
- ・豪雨予報
- ・避難情報
- ・河川水位、土砂災害情報



④ radiko (ラジオ)

「地域のラジオ放送を、

いつでもどこでも」

今いるエリアのラジオ局の放送をスマートフォンで聞くことができます。災害時は、ライフラインや交通情報など、地域に密着した情報が得られます。

主な機能

- ・ラジオ番組の視聴



※いずれのアプリも有田川町が導入しているサービスではありません。災害時の情報収集手段の一つとしてご紹介しています。

アプリは「入れる」だけでなく

「使う」ことが大切

使いこなすためのポイント

- 通知設定をONに
緊急情報を見逃さないように、通知設定をONにしておきましょう。
- 地域設定を確認
自宅や職場、家族の地域を登録しておくにより役立ちます。
- 日頃から聞く習慣を
毎日の天気やニュースを見るついでに、情報をチェックしましょう。
- 家族で共有しよう
家族みんなで情報を共有し、いざというときに備えましょう。

